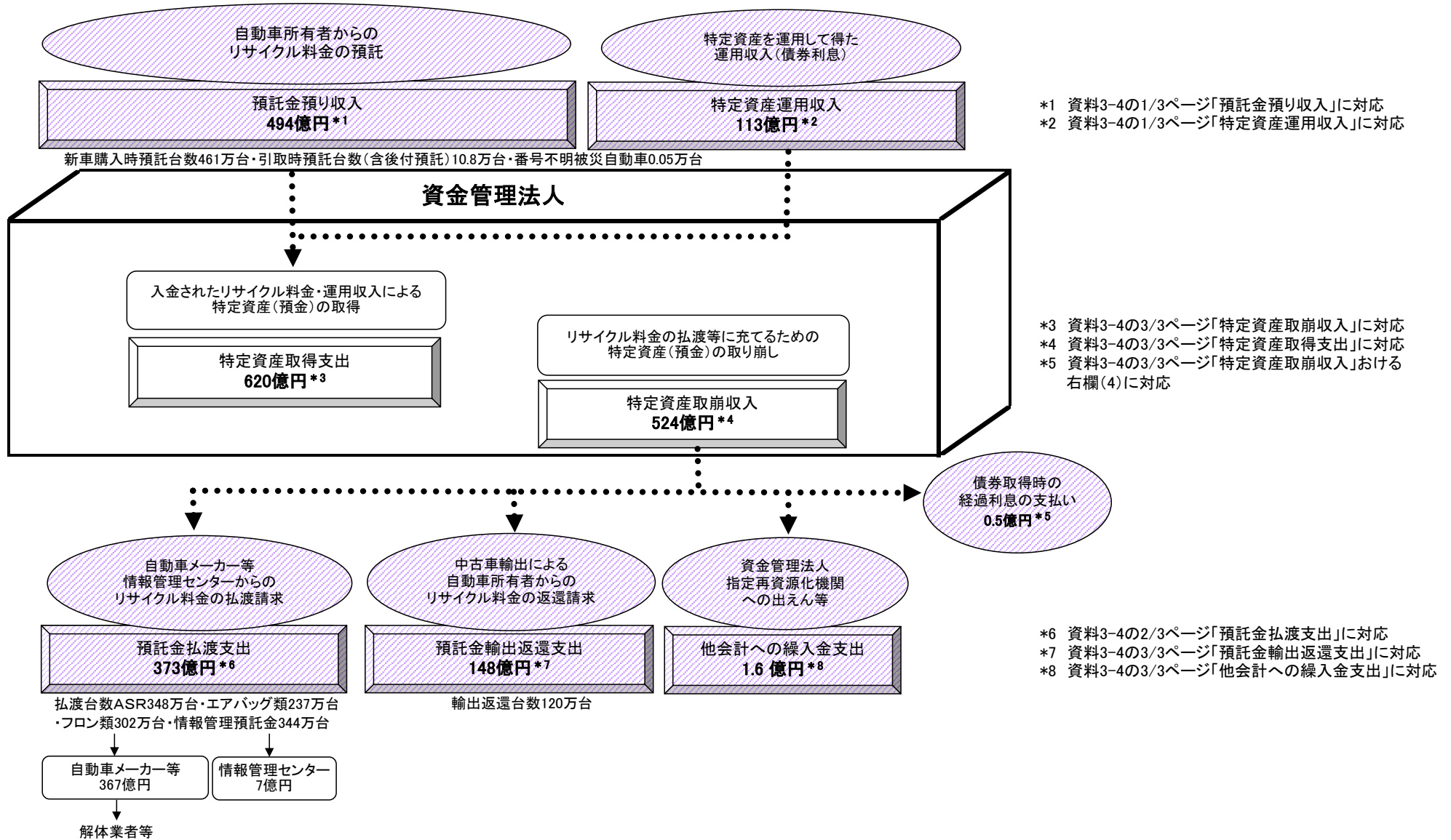


平成26年度再資源化預託金等特別会計収支予算書(案)のイメージ図



\*1 資料3-4の1/3ページ「預託金預り収入」に対応  
\*2 資料3-4の1/3ページ「特定資産運用収入」に対応

\*3 資料3-4の3/3ページ「特定資産取崩収入」に対応  
\*4 資料3-4の3/3ページ「特定資産取得支出」に対応  
\*5 資料3-4の3/3ページ「特定資産取崩収入」における右欄(4)に対応

\*6 資料3-4の2/3ページ「預託金払渡支出」に対応  
\*7 資料3-4の3/3ページ「預託金輸出返還支出」に対応  
\*8 資料3-4の3/3ページ「他会計への繰入金支出」に対応

(※1) 「網掛け部分の金額」は、平成26年度における発生金額(預託された時点で計上される金額、支出請求された時点で計上される金額等。)  
「網掛けでない部分の金額」、は平成26年度における実際の入出金額(入金された時点で計上される金額、出金された時点で計上される金額)。

(※2) 「網掛け部分の金額」と「網掛けでない部分の金額」が一致しない主な理由

○新車購入時に預託された金額(発生金額)は、預託された月の翌月末に資金管理人に実際に入金される(入金額)。

よって、平成26年度において、新車購入時に預託される金額合計(平成26年4月～平成27年3月預託分)と実際に入金される金額合計(平成26年3月～平成27年2月預託分)には差異が生じる。

○預託金輸出返還支出請求された金額(発生金額)は、請求された月の翌月末に資金管理人から実際に出金される(出金額)。

よって、平成26年度において、預託金輸出返還支出請求される金額合計(平成26年4月～平成27年3月請求分)と実際に出金される金額合計(平成26年3月～平成27年2月請求分)には差異が生じる。

以上が「網掛け部分の金額」と「網掛けでない部分の金額」が一致しない主な理由である。